



# 全教員・全科目を対象とした学生による「授業アンケート」を実施しました

## 回答総数 10万2千件の大規模調査

本学の授業に対して、学生の皆さんによる「授業アンケート」を、昨年11月25日から12月5日にかけて行いました。本学では、従来から全学規模での授業評価アンケートを行ってききましたが、今回は大規模な包括的な調査となりました。医学部専門科目は授業形態が異なるため、別形式で実施。

対象科目総数2753科目、対象教員総数772人、授業登録者数延べ20万3813人という大規模な調査は、全国的に見ても数少ないものです。回答数の総計は10万2391件にのぼります。教員の92.7%が調査を行い、対象科目の86.9%に対して実施されました。学生の皆さんにとっては、2週間に渡って、ほぼ全科目のアンケートに記入するという大変な作業に協力していただき、ありがとうございました。

各学部等が中心となったアンケート実施という形は、教員個人の授業の改善には役立ちますが、大学全体の状況が把握しにくいという問題がありました。全学共通の調査によって、大学全体の教育活動の評価が可能になるという大きな意義があります。教員個人の工夫や努力だけでなく、教育システム全体の改善を評価できることになりました。

アンケートは無記名で、14項目の全学共通質問項目、授業形態ごとの独自質問項目、自由記述などから成っています。ここでは、全学共通項目について報告します。各学部ごとに教育システムの特性がありますので、比較できるものではありませんが、授業種別ごとの集計も行っています。

### 分析結果

全学共通質問項目は、1から5までの数字で回答します。数字が大きいほど良い評価になります。集計にあたっては、各科目ごとにこの数字を集計し、平均値を算出しました。こ

れを科目平均値としています。このような形で集計することによって、各科目の検討課題が把握しやすくなります。

全体的には、A-10、A-12の2項目を除けば、科目平均値が3以上の科目が大部分を占めます。科目平均値が3以上であることは、学生の皆さんからの授業の評価が肯定的であることを示します。全体としては、本学の授業に対して肯定的に評価されていると考えてよいでしょう。

A-14は、授業への満足度を問う質問です。約9割の授業で肯定的評価を得ています。この評価に満足することなく、さらにより授業を提供できるよう工夫していきたいと思えます。科目平均値が3に満たない科目とは、学生の皆さんの多くが否定的評価をしていることになりました。割合として少ないものの、このような科目は限りなくゼロに近づけなければなりません。

A-2（理解しやすさ）、A-5（板書・視聴覚機器使用の適切さ）に評価の低い科目があるのわかります。A-6（教材の適切さ）は、評価として低い科目は少ないものの、高く評価されているとまではいえません。授業が理解しにくかったという問題は、教員の授業の工夫という側面と、学生の学力に合った授業を行っているかという面が関係します。授業の工夫も必要ですが、学生の学力差にはらつきがあることも考えられます。特に理系の科目の二部は、基本が理解できていないと次の段階の科目の履修が困難になります。大学入試をとりまく状況の変化に伴って、必要な科目を学習していないことによる問題も生じてきています。学生の個人差を埋めていくような指導方法や、正規授業外のサポートシステムの導入も考える必要があります。板書、視聴覚機器の使用、教材については、施設などの授業環境の問題と教育方法の問題です。ここにも一層の工夫が求められます。一方で、高等学校までの学習のように、丁寧に板書を写すという方法から、

概念や理論の理解を中心とした大学の学習スタイルへ、うまく移行できていない学生が多いことも考えられます。このような問題に対しても、教員が安易に学生の側の問題だと決めつけるのではなく、十分なガイダンスを行うことが求められます。

A-10は、シラバスが役に立ったかを問う項目です。約4割の科目に対して否定的評価を受けています。シラバスの内容を充実していく必要があります。一方で、シラバスに重要な情報がかかっていることを、教員から学生の皆さんにもっと伝えることも重要でしょう。シラバスには授業の内容、授業の進め方、評価の方法などが書かれています。履修科目の選択のためだけでなく、授業における担当者への指示とあわせて、授業の予習などにも活用してもらいたいと思います。教員の立場からは、もっと学生の皆さんに読んでもらう工夫も必要です。

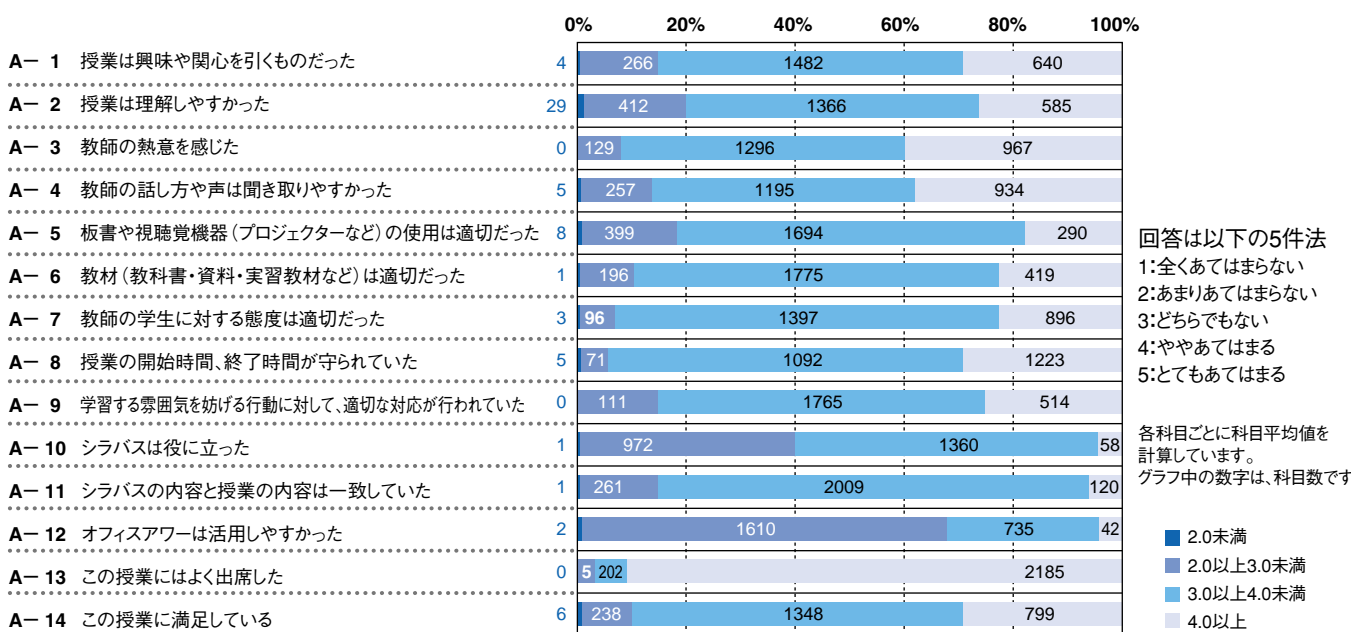
A-12は、オフィスアワーは活用しやすかったかを問う項目です。14項目の中で最も悪い評価です。オフィスアワーは、ポイントとして教員に質問したり相談できる時間として設定されています。オフィスアワーが本当に必要な学生の数は、全体からすれば少数かもしれませんが、オフィスアワーを設けていることに意味があります。この質問は、非常勤講師の授業に対しても設定されていますが、非常勤講師にオフィスアワーはありません。また教員の多くは、常時学生と接する機会があるなど、オフィスアワーをわざわざ設定しなくても、学生指導が行いやすい環境にあります。これらの要因が、評価を下げている可能性もあります。オフィスアワーと学生の授業が重なっていると、利用できない場合もあります。学生指導のシステムは、単にオフィスアワーだけでなく、多様な形態を考える必要があるでしょう。

### 回答率から見た出席状況

アンケートの回答率は、各科目の登録学生数に対する回答者の割合ですから、調査時点

## 各質問項目の科目平均値の分布 (科目数)

質問項目 (5件法 1:全くあてはまらない 2:あまりあてはまらない 3:どちらでもない 4:ややあてはまる 5:とてもあてはまる)	2.0未満		2.0以上3.0未満		3.0以上4.0未満		4.0以上		合計		科目平均値の平均
	科目数	%	科目数	%	科目数	%	科目数	%	科目数	%	
A-1 授業は興味や関心を引くものだった	4	0.2	266	11.1	1482	61.9	640	26.7	2392	100.0	3.64
A-2 授業は理解しやすかった	29	1.2	412	17.2	1366	57.1	585	24.4	2392	100.0	3.53
A-3 教師の熱意を感じた	0	0.0	129	5.4	1296	54.2	967	40.4	2392	100.0	3.84
A-4 教師の話し方や声は聞き取りやすかった	5	0.2	257	10.7	1195	49.9	934	39.0	2391	100.0	3.76
A-5 板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	8	0.3	399	16.7	1694	70.8	290	12.1	2391	100.0	3.42
A-6 教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	1	0.0	196	8.2	1775	74.2	419	17.5	2391	100.0	3.57
A-7 教師の学生に対する態度は適切だった	3	0.1	96	4.0	1397	58.4	896	37.4	2392	100.0	3.83
A-8 授業の開始時間、終了時間が守られていた	5	0.2	71	3.0	1092	45.6	1223	51.1	2391	100.0	3.95
A-9 学習する雰囲気や妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	0	0.0	111	4.6	1765	73.8	514	21.5	2390	100.0	3.65
A-10 シラバスは役に立った	1	0.0	972	40.6	1360	56.8	58	2.4	2391	100.0	3.08
A-11 シラバスの内容と授業の内容は一致していた	1	0.0	261	10.9	2009	84.0	120	5.0	2391	100.0	3.34
A-12 オフィスアワーは活用しやすかった	2	0.1	1610	67.3	735	30.7	42	1.8	2389	100.0	2.91
A-13 この授業にはよく出席した	0	0.0	5	0.2	202	8.4	2185	91.3	2392	100.0	4.36
A-14 この授業に満足している	6	0.3	238	9.9	1348	56.3	799	33.4	2391	100.0	3.72



## 各学部等でのファカルティ・ディベロップメントの取り組み

今回の報告では、全学共通項目についてのみ集計しました。共通項目以外には、各学部や共通教育科目などの科目種別について、独自の質問項目を設定しています。独自質問項目については、各学部等で教育の改善に活用されます。自由記述についても、各教員自身が授業改善に活用するほか、学部独自に細かい分析を行うことも検討されています。

### 全学での教育システムの改善

授業環境については、全学的見地から分析し、環境の整備に努めてまいります。また、各学部等の取り組みを支援するとともに、教員間の相互研修、カリキュラムの充実、時間割編成の工夫、学生への学習支援システムの構築など、多様な手段によってファカルティ・ディベロップメントを推進していくことを検討しています。



授業種別ごとの科目平均値の平均

		工学部専門科目(講義)					工学部専門科目(実験)					薬学部専門科目				
		1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	授業は興味や関心を引くものだった	3.41					3.70					3.61				
A-2	授業は理解しやすかった	3.18					3.42					3.50				
A-3	教師の熱意を感じた	3.54					3.60					3.78				
A-4	教師の話し方や声は聞き取りやすかった	3.49					3.49					3.62				
A-5	板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	3.38					集計除外					3.40				
A-6	教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	3.33					3.43					3.63				
A-7	教師の学生に対する態度は適切だった	3.54					3.63					3.76				
A-8	授業の開始時間、終了時間が守られていた	3.79					3.60					3.96				
A-9	学習する雰囲気を妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	3.39					3.39					3.61				
A-10	シラバスは役に立った	2.92					2.94					3.01				
A-11	シラバスの内容と授業の内容は一致していた	3.21					3.19					3.29				
A-12	オフィスアワーは活用しやすかった	2.83					2.96					2.95				
A-13	この授業にはよく出席した	4.35					4.50					4.68				
A-14	この授業に満足している	3.42					3.74					3.68				

授業種別ごとの科目平均値の平均

		全学平均					人文学部専門科目					法学部専門科目				
		1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	授業は興味や関心を引くものだった	3.64					3.84					3.72				
A-2	授業は理解しやすかった	3.53					3.68					3.46				
A-3	教師の熱意を感じた	3.84					4.07					3.83				
A-4	教師の話し方や声は聞き取りやすかった	3.76					3.98					3.70				
A-5	板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	3.42					3.48					3.31				
A-6	教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	3.57					3.76					3.61				
A-7	教師の学生に対する態度は適切だった	3.83					4.04					3.86				
A-8	授業の開始時間、終了時間が守られていた	3.95					4.03					4.17				
A-9	学習する雰囲気を妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	3.65					3.76					3.67				
A-10	シラバスは役に立った	3.08					3.25					3.16				
A-11	シラバスの内容と授業の内容は一致していた	3.34					3.50					3.51				
A-12	オフィスアワーは活用しやすかった	2.91					3.07					2.84				
A-13	この授業にはよく出席した	4.36					4.29					4.40				
A-14	この授業に満足している	3.72					3.88					3.67				

		スポーツ科学部専門科目(講義)					スポーツ科学部専門科目(実技)					総合教養科目				
		1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	授業は興味や関心を引くものだった	3.93					4.13					3.55				
A-2	授業は理解しやすかった	3.65					4.12					3.36				
A-3	教師の熱意を感じた	3.92					4.26					3.72				
A-4	教師の話し方や声は聞き取りやすかった	3.82					4.20					3.69				
A-5	板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	3.29					集計除外					3.41				
A-6	教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	3.53					集計除外					3.41				
A-7	教師の学生に対する態度は適切だった	3.77					4.14					3.70				
A-8	授業の開始時間、終了時間が守られていた	3.86					4.23					3.96				
A-9	学習する雰囲気を妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	3.70					4.01					3.52				
A-10	シラバスは役に立った	2.96					3.08					3.14				
A-11	シラバスの内容と授業の内容は一致していた	3.22					3.32					3.39				
A-12	オフィスアワーは活用しやすかった	2.92					2.98					2.82				
A-13	この授業にはよく出席した	4.34					4.35					4.29				
A-14	この授業に満足している	3.84					4.18					3.58				

		経済学部専門科目					商学部専門科目					理学部専門科目				
		1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	授業は興味や関心を引くものだった	3.80					3.94					3.32				
A-2	授業は理解しやすかった	3.62					3.70					3.12				
A-3	教師の熱意を感じた	3.89					4.07					3.51				
A-4	教師の話し方や声は聞き取りやすかった	3.88					4.02					3.41				
A-5	板書や視聴覚機器(プロジェクターなど)の使用は適切だった	3.50					3.48					3.20				
A-6	教材(教科書・資料・実習教材など)は適切だった	3.55					3.75					3.27				
A-7	教師の学生に対する態度は適切だった	3.94					4.06					3.54				
A-8	授業の開始時間、終了時間が守られていた	3.83					4.00					3.78				
A-9	学習する雰囲気を妨げる行動に対して、適切な対応が行われていた	3.65					3.82					3.39				
A-10	シラバスは役に立った	3.28					3.32					2.90				
A-11	シラバスの内容と授業の内容は一致していた	3.53					3.55					3.15				
A-12	オフィスアワーは活用しやすかった	3.01					3.13					2.79				
A-13	この授業にはよく出席した	4.20					4.39					4.37				
A-14	この授業に満足している	3.90					3.99					3.37				

※実験・実技等の科目の集計にあたっては、授業の性格上一部の項目を集計から除外しています。



授業種別ごとの科目平均値の平均

	生涯スポーツ論					生涯スポーツ演習					共通教育科目(英語)				
	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	3.91					3.96					3.42				
A-2	3.99					3.97					3.49				
A-3	4.11					4.11					3.74				
A-4	4.20					4.15					3.64				
A-5	3.46					集計除外					3.40				
A-6	3.50					集計除外					3.58				
A-7	3.90					4.08					3.77				
A-8	4.06					4.12					4.00				
A-9	3.69					3.82					3.68				
A-10	2.99					3.09					2.91				
A-11	3.21					3.26					3.20				
A-12	2.78					2.94					2.82				
A-13	4.36					4.39					4.41				
A-14	3.94					4.05					3.61				

	共通教育科目(第2外国語)					教職課程科目					医学部				
	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00
A-1	3.66					3.94					3.50				
A-2	3.59					3.89					3.63				
A-3	3.85					4.13					3.73				
A-4	3.72					4.10					3.66				
A-5	3.50					3.47					3.48				
A-6	3.70					3.75					3.86				
A-7	3.83					4.06					3.57				
A-8	3.91					4.05					3.60				
A-9	3.65					3.79					3.43				
A-10	3.04					3.21					集計除外				
A-11	3.28					3.44					集計除外				
A-12	2.89					2.88					集計除外				
A-13	4.36					4.46					集計除外				
A-14	3.75					3.98					3.55				

\* 実験・実技等の科目の集計にあたっては、授業の性格上一部の項目を集計から除外しています。  
 \* 医学部は別形態で実施したアンケートのうち、全学共通項目に相当する部分の集計結果を表示しています。

# 福岡大学創立70周年・薬学部開設45周年記念 薬学部棟建設募金 寄付申込者ご芳名一覧

## 第4回

福岡大学創立七十周年・薬学部開設四十五周年記念薬学部棟建設募金の趣旨にご賛同いただいた皆さまから、任意のご寄付にもかかわらず、多大のご協力が寄せられています。ここに、ご寄付をお申込みいただきました方々のご芳名を別記要領のとおり掲載させていただきます。なお、本募金は平成十七年二月末日まで実施いたしておりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 掲載要領

一、掲載は在学生父母、卒業生、法人理事(学外)、職員(退職者を含む)、その他(篤志家)という募集対象区分(ご寄付申込金の多い順、およびご芳名は五十音順)に毎号数頁の範囲でさせていただきます。

なお、分割での払い込みの方は期間内に「ご寄付をいただいた金額のみを掲載(ご芳名の上部に印)いたしております。

一、本号には平成十六年三月十四日から同年五月二十日までの寄付申込者のご芳名を掲載させていただきます。

なお、本募金活動終了後、最終寄付者名簿を作成し、公表する予定です。

### 寄付金の減免措置(法人の場合)

指定寄付金全額が損金にできる寄付金として減免措置を受ける場合は、日本私立学校振興・共済事業団に「受取者指定寄付金」の承認が

必要となりますが平成十五年十二月日に取得しています。  
 なお、寄付申込書のご提出およびご寄付の受付は同年十一月日から開始しています。

区分	件数	金額(円)
在学生父母	300 (6)	4,720,000 (130,000)
卒業生	436 (17)	15,880,000 (420,000)
法人	46 (4)	21,740,000 (2,010,000)
理事(学外)	1 (0)	1,000,000 (0)
職員(退職者を含む)	217 (15)	22,185,000 (900,000)
その他(篤志家)	1 (1)	60,000 (60,000)
合計	1,001 (43)	65,585,000 (3,520,000)

注：( )内の数値は今回(第4回)分を示す。



薬学部棟(仮称)建設進行状況(5月現在)

区分	金額(円)	氏名	
卒業生	5万円	有馬 政和 様	
	3万円	森川 俊一 様	
	2万円	吉村 敏朗 様	
	1万円	石田 忠三 様	
	1万円	磯山 千代 様	
	1万円	大塚 誠 様	
	1万円	寶珠山 紀憲 様	
	1万円	鬼崎 信文 様	
	1万円	玉川 慎子 様	
	1万円	中川 尚美 様	
ご父母	5万円	池田 泰広 様	
	3万円	能津 淳 様	
	2万円	大坪 修 様	
	2万円	青木 雅人 様	
	1万円	岡崎 徹 様	
	1万円	中村 正一 様	
	法人	100万円	(株)サンパルマ 様
		50万円	(株)旅の蔵 様
		20万円	祐徳薬品工業(株) 様
		10万円	(有)番屋 様
職員(退職者を含む)		20万円	吉村 順子 様
		15万円	越智千津子 様
		10万円	河田 敏之 様
		10万円	窪田 洋子 様
		10万円	中島 恵子 様
		10万円	半田 尚子 様
	その他(篤志家)	6万円	山崎 企善 様
		5万円	渡邊 健治 様
		4万円	江頭 伸昭 様
		3万円	甲斐麻美子 様
2万円		田川 義展 様	
2万円		岡部 史 様	
2万円		安藝 初美 様	
2万円		石田 積 様	
2万円		小野 順子 様	
2万円		中村芳比古 様	
その他(篤志家)	6万円	博多遠友会(福大薬式子会) 様	
	2万円	志渡澤 登 様	
	2万円	河田 浩人 様	
	2万円	池田 治郎 様	
	2万円	松原 治郎 様	
	2万円	本田 順子 様	
	2万円	中村芳比古 様	
	2万円	小野 順子 様	
	2万円	石田 積 様	
	2万円	安藝 初美 様	